

2023年4月入学

広島大学大学院先進理工系科学研究科（博士課程前期）

先進理工系科学専攻

学部3年次生特別選抜

学生募集要項

数学プログラム
物理学プログラム
地球惑星システム学プログラム
化学プログラム
応用化学プログラム
化学工学プログラム
電気システム制御プログラム
機械工学プログラム
輸送・環境システムプログラム
建築学プログラム
社会基盤環境工学プログラム
情報科学プログラム
スマートイノベーションプログラム（応用化学分野）
スマートイノベーションプログラム（電気システム制御分野）
理工学融合プログラム（環境自然科学分野）

2022年11月



広島大学

目 次

I	アドミッション・ポリシー	4
	1. 先進理工系科学研究科（博士課程前期）先進理工系科学専攻のアドミッション・ポリシー	
	2. 各プログラムのアドミッション・ポリシー	
II	募集プログラム及び募集人員	8
III	入学試験の概要	9
	1. 入学試験日程	
	2. 出願資格	
	3. 出願書類及び選抜方法	
	4. 出願方法	
	5. 合格者発表	
IV	出願資格	11
	1. 出願資格	
	2. 出願資格の審査及び認定	
V	出願書類及び選抜方法	14
	理学系プログラム	15
	（数学／物理学／地球惑星システム学／化学）	
	1. 出願書類	
	2. 選抜方法	
	工学系プログラム・情報科学プログラム	17
	（応用化学／化学工学／電気システム制御／機械工学／輸送・環境システム／建築学／社会基盤環境工学／情報科学／スマートイノベーション（応用化学）／スマートイノベーション（電気システム制御分野））	
	1. 出願書類	
	2. 選抜方法	
	3. 注意事項	
	理工学融合プログラム（環境自然科学分野）	19
	1. 出願書類	
	2. 選抜方法	
VI	出願方法	21
	1. 出願方法	
	2. 出願期間	
	3. インターネット出願	
VII	その他	23
	1. 出願等に関する注意事項	
	2. 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の相談	
	3. 個人情報の取扱い	
	4. 入学手続	
	5. 試験成績の開示・申請	

6. その他

○広島大学志願者への入学検定料の免除措置について…………… 25

I アドミッション・ポリシー

1. 先進理工系科学研究科（博士課程前期）先進理工系科学専攻のアドミッション・ポリシー

先進理工系科学研究科先進理工系科学専攻では、以下のような志や意欲をもち、関連分野の基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 先進的で高度な学術研究や学際的研究を推進する意欲を有する人
- ② 理学、工学、情報科学に関連する分野の研究者や技術者など、専門性を有する職業に従事することを目指す人
- ③ 幅広い教養と共に、理学、工学、情報科学に関連する学問領域における知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」の構築や地域及び国際社会の課題解決への熱意を有する人
- ④ 社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

これらの学生を受け入れるため、本研究科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、筆記試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

2. 各プログラムのアドミッション・ポリシー

【数学プログラム】

数学プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、関連分野の基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 数学的真理に対する強い探究心にあふれ、目的意識と積極性を持ち、数学の専門的研究や学際的研究を推進する意欲を有する人
- ② 数学分野に関連する研究者、教育者、技術者など、専門性を有する職業に従事することを目指す人
- ③ 幅広い教養と共に、数学に関連する学問領域における知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」の構築や地域及び国際社会の課題解決への熱意を有する人
- ④ 社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

これらの学生を受け入れるため、本研究科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、筆記試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【物理学プログラム】

物理学プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、関連分野の基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 物理学の分野で国際的なトップレベルの視野に立った最先端の素養を身に付けたい人
- ② 現代物理学の基礎知識をもとに、物理学関連分野の研究職・教育職・高度技術職を目指す人
- ③ 幅広い教養と共に、物理学に関連する学問領域における知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」の構築や地域及び国際社会の課題解決への熱意を有する人
- ④ 社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

これらの学生を受け入れるため、本研究科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、筆記試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【地球惑星システム学プログラム】

地球惑星システム学プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、関連分野の基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 地球惑星科学に関する高度な専門知識と研究手法を修得する意欲を有する人
- ② 地球惑星科学に関連する研究者、教育者、高度技術者など、専門性を有する職業に従事することを目指す人
- ③ 地球惑星科学に加えて、異分野に対しても強い好奇心を持ち、幅広い教養と共に、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」の構築や地域及び国際社会の課題解決への熱意を有する人
- ④ 社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

これらの学生を受け入れるため、本研究科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏

まえ、口述試験、筆記試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【化学プログラム】

化学プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、関連分野の基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 化学の基礎知識及び理解力・考察力・表現力と、学術研究や学際的研究への意欲を有する人
- ② 化学分野に関連する研究者や技術者など、専門性を有する職業に従事することを目指す人
- ③ 幅広い教養と共に、化学に関連する学問領域における知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」の構築や地域及び国際社会の課題解決への熱意を有する人
- ④ 社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

これらの学生を受け入れるため、本研究科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、筆記試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【応用化学プログラム】

応用化学プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、関連分野の基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 学術的な研究や学際的な活動について、意欲を有する人
- ② 応用化学分野に関連する研究者や技術者など、専門性を有する職業に従事することを目指す人
- ③ 幅広い教養と共に、応用化学に関連する学問領域における知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」の構築や地域及び国際社会の課題解決への熱意を有する人
- ④ 社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

これらの学生を受け入れるため、本研究科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、筆記試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【化学工学プログラム】

化学工学プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、関連分野の基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 学術的な研究や学際的な活動について、意欲を有する人
- ② 化学工学分野に関連する研究者や技術者など、専門性を有する職業に従事することを目指す人
- ③ 幅広い教養と共に、化学工学に関連する学問領域における知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」の構築や地域及び国際社会の課題解決への熱意を有する人
- ④ 社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

これらの学生を受け入れるため、本研究科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、筆記試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【電気システム制御プログラム】

電気システム制御プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、関連分野の基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 学術的な研究や学際的な活動について、意欲を有する人
- ② 電気システム制御分野の核となる電気工学・システム工学に関連する研究者や技術者など、専門性を有する職業に従事することを目指す人
- ③ 幅広い教養と共に、電気システム制御に関連する学問領域における知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」の構築や地域及び国際社会の課題解決への熱意を有する人
- ④ 社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

これらの学生を受け入れるため、本研究科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、筆記試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【機械工学プログラム】

機械工学プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、関連分野の基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 学術的な研究や学際的な活動について、意欲を有する人

- ② 機械工学分野に関連する研究者や技術者など、専門性を有する職業に従事することを旨とする人
- ③ 幅広い教養と共に、機械工学に関連する学問領域における知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」の構築や地域及び国際社会の課題解決への熱意を有する人
- ④ 社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

これらの学生を受け入れるため、本研究科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、筆記試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【輸送・環境システムプログラム】

輸送・環境システムプログラムでは、以下のような志や意欲をもち、関連分野の基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 学術的な研究や学際的な活動について、意欲を有する人
- ② 輸送システム工学、環境システム工学の各分野に関連する研究者や技術者など、専門性を有する職業に従事することを旨とする人
- ③ 幅広い教養と共に、輸送システム工学、環境システム工学に関連する学問領域における知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」の構築や地域及び国際社会の課題解決への熱意を有する人
- ④ 社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

これらの学生を受け入れるため、本研究科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、筆記試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【建築学プログラム】

建築学プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、関連分野の基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 学術的な研究や学際的な活動について、意欲を有する人
- ② 建築学分野に関連する研究者や技術者など、専門性を有する職業に従事することを旨とする人
- ③ 幅広い教養と共に、建築学に関連する学問領域における知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」の構築や地域及び国際社会の課題解決への熱意を有する人
- ④ 社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

これらの学生を受け入れるため、本研究科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、筆記試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【社会基盤環境工学プログラム】

社会基盤環境工学プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、関連分野の基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 学術的な研究や学際的な活動について、意欲を有する人
- ② 社会基盤環境工学の核となる構造工学、土木環境工学、防災工学分野において高度専門技術者や研究者として活躍することを旨とする人
- ③ 幅広い教養と共に、社会基盤環境工学に関連する学問領域における知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」の構築や地域及び国際社会の課題解決への熱意を有する人
- ④ 社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

これらの学生を受け入れるため、本研究科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、筆記試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【情報科学プログラム】

情報科学プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、関連分野の基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 学術的な研究や学際的な活動について、意欲を有する人
- ② 情報科学分野において高度専門技術者や研究者として活躍することを旨とする人
- ③ 幅広い教養と共に、情報科学に関連する学問領域における知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」の構築や地域及び国際社会の課題解決への熱意を有する人
- ④ 社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

これらの学生を受け入れるため、本研究科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、筆記試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【スマートイノベーションプログラム】

スマートイノベーションプログラムでは、以下のような志や意欲をもち、関連分野の基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 学術的な研究や学際的な活動について、意欲を有する人
- ② スマート材料開発、スマート計測・制御に関連する分野、あるいはそれらの融合分野に関連する研究者や技術者など、専門性を有する職業に従事することを旨とする人
- ③ 幅広い教養と共に、スマート材料開発、スマート計測・制御に関連する分野、あるいはそれらの融合分野における知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」の構築や地域及び国際社会の課題解決への熱意を有する人
- ④ 社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

これらの学生を受け入れるため、本研究科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、筆記試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【理工学融合プログラム】

理工学融合プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、関連分野の基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 先進的で高度な学術研究や学際的研究を推進する意欲を有する人
- ② 自然指向型思考と人間指向型思考を併せ持ち、新しい学問分野に関心のある人
- ③ 幅広い教養と共に、理学、工学に関連する学問領域や、情報科学、国際協力学などの融合領域における知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」の構築や地域及び国際社会の課題解決への熱意を有する人
- ④ 社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

これらの学生を受け入れるため、本研究科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、筆記試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

Ⅱ 募集プログラム及び募集人員

本学大学院先進理工系科学研究科（博士課程前期）先進理工系科学専攻の学部3年次生特別選抜学生募集で、2023年4月入学の学生を次のとおり募集します。

【2023年4月入学】

専攻	プログラム	定員	募集人員	試験場	問合せ・ 出願書類提出先
先進理工系科学専攻	数学プログラム	436	若干名	広島大学 工学部・ 理学部	理学系支援室 〒739-8526 東広島市鏡山一丁目3番1号 TEL：(082) 424-7309, 4468
	物理学プログラム				
	地球惑星システム学プログラム				
	化学プログラム				
	応用化学プログラム				工学系総括支援室 〒739-8527 東広島市鏡山一丁目4番1号 TEL：(082) 424-7518, 7519
	化学工学プログラム				
	電気システム制御プログラム				
	機械工学プログラム				
	輸送・環境システムプログラム				
	建築学プログラム				
	社会基盤環境工学プログラム				
	情報科学プログラム				
	スマートイノベーションプログラム (応用化学分野)				
	スマートイノベーションプログラム (電気システム制御分野)				
理工学融合プログラム (環境自然科学分野)	総合科学系支援室 〒739-8521 東広島市鏡山一丁目7番1号 TEL：(082) 424-6316				

(注意)

- ・理工学融合プログラム（開発科学分野）は、募集を行いません。
- ・量子物質科学プログラムは、別途募集を行います。詳細は以下のWEBサイトでご確認ください。
URL https://www.hiroshima-u.ac.jp/adse/admission/m_admission
- ・試験場の詳細は、出願後に通知します。
- ・志願者は、出願前に必ず志望する教員と研究内容等について相談をしておいてください。
先進理工系科学研究科の教員の情報は、以下のWEBサイトでご確認ください。

URL <https://www.hiroshima-u.ac.jp/adse/staff>



Ⅲ 入学試験の概要

1. 入学試験日程

(1) 数学プログラム

出願期間	入学試験日時	試験科目	合格発表日
2023年1月5日(木) ～2023年1月12日(木)	2023年1月27日(金) 9:00～	筆記試験 口述試験	2023年2月15日(水) 12:00(予定)
	(予備日 2023年1月28日(土))		

(2) 物理学プログラム, 地球惑星システム学プログラム, 化学プログラム, 応用化学プログラム, 化学工学プログラム, 電気システム制御プログラム, 機械工学プログラム, 輸送・環境システムプログラム, 建築学プログラム, 社会基盤環境工学プログラム, 情報科学プログラム, スマートイノベーションプログラム(応用化学分野), スマートイノベーションプログラム(電気システム制御分野)及び理工学融合プログラム(環境自然科学分野)

出願期間	入学試験日時	試験科目	合格発表日
2023年1月5日(木) ～2023年1月12日(木)	2023年1月26日(木) 9:00～	筆記試験	2023年2月15日(水) 12:00(予定)
	2023年1月27日(金) 9:00～	口述試験	
	(予備日 2023年1月28日(土))		

(注意)

上記(1), (2)のいずれの場合も, 気象状況の悪化, 流行性の伝染病等のため入学試験実施が危ぶまれる場合, 予備日に試験を実施又は実施方法を変更することがあります。先進理工系科学研究科ホームページにて入学試験日時の延期, 開始時間繰下げ等の対応をお知らせしますので, 必ずご確認ください。

(<https://www.hiroshima-u.ac.jp/adse>)

2. 出願資格

「Ⅳ 出願資格」をご確認ください。

3. 出願書類及び選抜方法

「Ⅴ 出願書類及び選抜方法」に記載されている各プログラムの出願書類及び選抜方法(試験科目, 基本方針, 評価基準等)をご確認ください。

4. 出願方法

(1) 出願期間内にインターネットにより出願を受け付けます。

「Ⅵ 出願方法」に記載されている手順をご確認ください。

(2) 出願期間内に各プログラム指定の出願書類を前節「Ⅱ 募集プログラム及び募集人員」の「問合せ・出願書類提出先」へ持参又は郵送してください。

持参する場合は, 8:30 から 17:00 まで受け付けます。

郵送する場合は, 書留郵便で1月12日(木) 17:00 必着とし, これ以降に到着した場合は1月10日(火)までの消印があるものに限り受理します。

5. 合格者発表

合格者には「合格通知書」及び「入学案内」を送付します。

また、先進理工系科学研究科ホームページ (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/adse>) にも掲載します。ただし、情報提供の一環として行うものであり、公式の合格発表は合格通知書の郵送となります。

なお、本学掲示板による掲示は行いません。また、電話等による問合せには応じません。

(重要) この特別選抜によって、本研究科博士課程前期に入学した者の学部学生としての学籍上の身分は退学となります。(退学の手続きについては在籍大学で確認してください。)従って、各種国家試験等の受験資格で大学の学部卒業が要件になっているものについては、受験資格がないこととなりますので、十分注意してください。

IV 出願資格

1. 出願資格

2023年3月末日で、大学の在学期間が3年以上となる者で、本研究科が在学期間において所定の必要な授業科目を優れた成績をもって修得したものと認めた者で、出願時において、以下の要件を満たしている者

プログラム	区分	出願資格
数学プログラム	理学系プログラム	次の①及び②を満たしている者 ①修得単位について 卒業に必要な単位数の75%以上を修得している者 ②学業成績について 修得単位の70%以上が最上位の成績(点数評価の場合は、90点以上)で評価されている者
物理学プログラム		
地球惑星システム学プログラム		
化学プログラム		
応用化学プログラム	工学系プログラム・情報科学プログラム	次の①～④を満たしている者 ①修得単位について 2023年3月末日において、第3年次までに修得する必要がある科目(単位)をすべて修得する見込みのある者 ②学業成績について 専門科目の学業成績(必要とする優以上の単位数)が下表(A)の要件を満たしている者 ③英語の語学試験の得点について TOEIC® L&R500点以上、TOEFL®-ITP470点以上、TOEFL®-iBT52点以上のいずれかのスコア証明書を提出できる者 ④「工学系数学統一試験」の得点について 必要分野の得点が下表(B)の要件を満たしている者(ただし、情報科学プログラムを除く。)
化学工学プログラム		
電気システム制御プログラム		
機械工学プログラム		
輸送・環境システムプログラム		
建築学プログラム		
社会基盤環境工学プログラム		
情報科学プログラム		
スマートイノベーションプログラム(応用化学分野)		
スマートイノベーションプログラム(電気システム制御分野)		
理工学融合プログラム(環境自然科学分野)		2022年3月末日において、2年次終了時までの修得単位が100単位以上で、その成績の9割以上を「優」以上の評価で取得した者

表(A) 専門科目の学業成績要件(工学系プログラム・情報科学プログラム)

プログラム名	専門科目のうち必要とする優以上の単位数
応用化学プログラム	4分の3以上
化学工学プログラム	4分の3以上

電気システム制御プログラム	3分の2以上
機械工学プログラム	4分の3以上
輸送・環境システムプログラム	4分の3以上
建築学プログラム	4分の3以上
社会基盤環境工学プログラム	4分の3以上
情報科学プログラム	3分の2以上
スマートイノベーションプログラム (応用化学分野)	4分の3以上
スマートイノベーションプログラム (電気システム制御分野)	3分の2以上

(注1) 事前の出願資格審査(「2. 出願資格の審査及び認定」参照) 出願時点で上記単位数を満たすこと。

(注2) 入学試験合格後も2023年3月までに上表単位数を満たさなくなった場合は、合格を取り消します。

表(B) 工学系数学統一試験(注1)の学業成績要件(工学系プログラム)

プログラム名	工学系数学統一試験 必要分野	出願要件(注2)
応用化学プログラム	「微分積分」, 「線形代数」, 「常微分方程式」, 「確率・統計」のうち2分野以上	必要分野の上位2分野の総得点が満点の60%(120点)以上の者
化学工学プログラム		
電気システム制御プログラム	「微分積分」, 「線形代数」, 「常微分方程式」, 「確率・統計」	必要分野の総得点が満点の60%(240点)以上の者
機械工学プログラム		
輸送・環境システムプログラム		
建築学プログラム	「微分積分」, 「線形代数」, 「常微分方程式」	必要分野の総得点が満点の60%(180点)以上の者
社会基盤環境工学プログラム	「微分積分」, 「線形代数」, 「常微分方程式」, 「確率・統計」のうち2分野以上	必要分野の上位2分野の総得点が満点の60%(120点)以上の者
スマートイノベーションプログラム (応用化学分野)	「微分積分」, 「線形代数」, 「常微分方程式」, 「確率・統計」のうち2分野以上	必要分野の上位2分野の総得点が満点の60%(120点)以上の者
スマートイノベーションプログラム (電気システム制御分野)	「微分積分」, 「線形代数」, 「常微分方程式」, 「確率・統計」	必要分野の総得点が満点の60%(240点)以上の者

(注1) 「工学系数学統一試験」の詳細は<http://www.acmat.jp/exam/>で確認してください。

(注2) 必要分野の総得点は同一年度のものに限りますが、「工学系数学統一試験」を受験した年度は問いません。

(注3) 情報科学プログラムには、「工学系数学統一試験」の出願要件はありません。

2. 出願資格の審査及び認定

あらかじめ出願資格の審査を行いますので、出願希望者は、次により手続きを行ってください。

(1) 受付期間

2022年12月5日（月）から2022年12月9日（金）17：00まで

（郵送の場合は書留とし、封筒表面に「出願資格事前審査申請書在中」と朱書きしてください。）

(2) 提出書類

次の書類を一括して、受付期間内に「Ⅱ 募集プログラム及び募集人員」の「問合せ・出願書類提出先」へ提出してください。

所定の用紙（a, b, d, e及びg）は、先進理工系科学研究科ホームページからダウンロードしてください。

書類等名	概要
a 出願資格事前審査申請書	所定の用紙を使用してください。
b 出願資格事前審査調書	所定の用紙を使用してください。 なお、中国（台湾、香港、マカオを除く）の大学に在籍している方は、以下の書類を取得し、併せて提出してください。 ・教育部学籍在线验证报告* ・毕业预定证书 *：中国教育部認証システム（中国高等教育学生信息网）により、提出時点でWeb認証の有効期限が15日以上残っているものを取得してください。 https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp
c 学業成績証明書	在学中の大学長（学部長）が作成したもの。
d 意見書	理学系プログラムの志願者のみ。 所定の用紙を使用してください。
e 志望理由書	工学系プログラム・情報科学プログラムの志願者のみ。 所定の用紙を使用してください。
f 研究分野等希望調書	大学院において研究したい分野と内容について記入してください。研究業績がある場合は、業績リストを添付してください。A4版400字以内で、様式は自由です。
g 指導教員又はこれに準ずる者の推薦書	理工学融合プログラム（環境自然科学分野）の志願者のみ。 所定の用紙を使用し、当該志願者が特に優秀であることを示す具体的な事実を記載してください。
h 在籍大学学部・学科の履修要覧（写し可）	本学以外の志願者のみ。
i 返信用封筒	長形3号の封筒に344円分の切手を貼り、本人住所・氏名を書いてください。

(3) 事前審査の結果は、2022年12月26日（月）までに本人あてに通知します。

(4) 認定を受けた者は、「Ⅴ 出願書類及び選抜方法」の志望するプログラムの該当ページを参照し、出願期間内に書類（出願資格審査で提出した書類を除く。）を提出してください。

V 出願書類及び選抜方法

出願書類及び選抜方法は、プログラムにより異なりますので、ご注意ください。
 詳細は、次のページでご確認ください。

プログラム	区分	該当ページ
数学プログラム	理学系プログラム	15 ページ～16 ページ
物理学プログラム		
地球惑星システム学プログラム		
化学プログラム		
応用化学プログラム	工学系プログラム・ 情報科学プログラム	17 ページ～18 ページ
化学工学プログラム		
電気システム制御プログラム		
機械工学プログラム		
輸送・環境システムプログラム		
建築学プログラム		
社会基盤環境工学プログラム		
情報科学プログラム		
スマートイノベーションプログラム (応用化学分野)		
スマートイノベーションプログラム (電気システム制御分野)		
理工学融合プログラム (環境自然科学分野)		

理学系プログラム

(数学／物理学／地球惑星システム学／化学)

1. 出願書類

インターネット出願をした後、次の書類を一括して、出願期間内に「II 募集プログラム及び募集人員」の「問合せ・出願書類提出先」へ提出してください。

No	書類等名	摘要
1	語学試験の成績証明書 English test score	地球惑星システム学プログラム及び化学プログラムの志願者のみ。 TOEIC®公開テスト, TOEIC®-IP, TOEFL®-iBT のいずれかのスコア証明書の本紙を提出してください。 証明書を後日返却してもらいたい方は、出願時に申し出てください。 詳細は、下記*を参照してください。
2	受験票返送用封筒	定形封筒(長形3号 12cm×23.5cm)に郵便番号・住所・氏名を記入し、94円分の切手を貼ってください。(直接持参する場合も提出すること。)

*地球惑星システム学プログラムでは、筆記試験問題による外国語(英語)試験を実施せず、TOEIC®又はTOEFL®の試験の成績を利用します。TOEIC®又はTOEFL®の成績証明書(又はスコアレポート)を提出しない者は、受験は可能ですが、外国語(英語)評価は0点になります。

*化学プログラムでは、筆記試験問題による外国語(英語)試験の一部に、TOEIC®又はTOEFL®の成績を利用します。(200点満点中の100点) TOEIC®又はTOEFL®の成績証明書(又はスコアレポート)を提出しない者は、外国語(英語)試験における当該部分の配点(200点満点中の100点)は0点になります。

* (地球惑星システム学プログラム, 化学プログラム共通)

対象となる試験は、TOEIC®公開テスト, TOEIC®-IP, TOEFL®-iBT です。本入学試験実施日から過去2年以内に実施された上記テストのスコア証明書の本紙を願書提出時に他の書類とともに提出してください。複数のスコア証明書がある場合は、いずれか1つを提出してください。(スコア証明書は、本紙以外は不可)

スコア証明書の提出がない場合でも受験は認められますが、外国語試験における該当部分の配点は0点となります。

2. 選抜方法

(1) 基本方針

○数学プログラム

筆記試験(専門科目)及び口述試験は、専門科目に関する基礎知識及び理解力・考察力・表現力等を見ます。外国語(筆記試験)は、プログラムで必要とする語学力を見ます。

○物理学プログラム

筆記試験(総合科目)及び口述試験は、専門科目及び外国語に関する基礎知識及び理解力・考察力・表現力等を見ます。

○地球惑星システム学プログラム

筆記試験(専門科目)及び口述試験は、専門科目に関する基礎知識及び理解力・考察力・表現力等を見ます。

○化学プログラム

筆記試験(専門科目)及び口述試験は、専門科目に関する基礎知識及び理解力・考察力・表現力等を見ます。外国語(筆記試験, TOEIC®又はTOEFL®の成績)は、当該プログラムで必要とする語学力を見ます。

(2) 評価基準

○数学プログラム

【筆記試験】専門科目は、点数化（400 点満点）し、外国語は、点数化（100 点満点）します。

【口述試験】四段階評価（A, B, C, D）を行います。

【学業成績証明書】三段階評価（A, B, C）を行います。

○物理学プログラム

筆記試験（総合科目）、口述試験及び学業成績証明書を総合して選考します。

【筆記試験】総合科目は、点数化（500 点満点）します。

【口述試験】四段階評価（A, B, C, D）を行います。

【学業成績証明書】三段階評価（A, B, C）を行います。

○地球惑星システム学プログラム

【筆記試験】専門科目（400 点満点）は、点数化します。

【外国語評価】外国語評価の配点は、TOEIC®又は TOEFL®のスコア結果を 200 点満点に換算します。

【口述試験】四段階評価（A, B, C, D）を行います。

【学業成績証明書】三段階評価（A, B, C）を行います。

○化学プログラム

【筆記試験】専門科目（400 点満点）、外国語（200 点満点）は、点数化します。外国語の配点は、TOEIC®又は TOEFL®のスコア結果を 100 点満点に換算し、外国語筆記試験（100 点満点）と合計します。

【口述試験】四段階評価（A, B, C, D）を行います。

【学業成績証明書】三段階評価（A, B, C）を行います。

(3) 筆記試験及び口述試験実施日時

プログラム名	筆記試験		口述試験
数学プログラム	1月27日（金）	専門科目 9:00~12:00	1月27日（金）15:00~
		外国語 13:30~14:30	
物理学プログラム	1月26日（木）	総合科目 9:00~12:00	1月27日（金）9:00~
地球惑星システム学プログラム	1月26日（木）	専門科目 9:00~12:00	
化学プログラム	1月26日（木）	外国語 9:00~11:00	
		専門科目 13:30~16:30	

(注1) 外国語は、「英語」を必須とします。ただし、外国人志願者は、「英語及び日本語」とします。

(注2) 専門科目の内容及び外国語試験における辞書使用の可否については、「(4) 専門科目等の内容及び外国語試験における辞書使用の可否」を参照してください。

(注3) 数学プログラムに出願する外国人志願者は、専門科目で使用する出題言語について、お問い合わせください。

(注4) 口述試験の詳細は、受験票送付時及び試験当日に指示します。

(4) 専門科目等の内容及び外国語試験における辞書使用の可否

プログラム名	内容
数学プログラム	専門科目は、数学に関する基本的な問題を出題します。 外国語の試験は、辞書の持ち込みを認めません。
物理学プログラム	総合科目は、力学、電磁気学、量子力学、熱・統計力学及び外国語の中から出題します。辞書の持ち込みを認めません。
地球惑星システム学プログラム	専門科目は、地球惑星科学に関する基本的な問題を出題します。
化学プログラム	専門科目は、化学の各分野から基本的な問題を出題します。 外国語の試験は、辞書の持ち込みを認めません。

工学系プログラム・情報科学プログラム

(応用化学／化学工学／電気システム制御／機械工学／輸送・環境システム／建築学／社会基盤環境工学／情報科学／スマートイノベーション (応用化学分野) ／スマートイノベーション (電気システム制御分野))

1. 出願書類

インターネット出願をした後、次の書類を一括して、出願期間内に「Ⅱ 募集プログラム及び募集人員」の「問合せ・出願書類提出先」へ提出してください。

所定の用紙 (1 及び 7) は、先進理工系科学研究科ホームページからダウンロードしてください。

No	書類等名	摘要
1	口述試験調書	所定の用紙を使用してください。
2	受入内諾書	本研究科の指導予定教員が作成したもの。(様式任意)
3	語学試験の成績証明書	2019 年 5 月から出願までに実施された試験のスコア証明書の本紙いずれか一つを提出してください。(出願書類受付の際に確認し、返却します。) なお、スコアに関する出願要件はありませんが、スコア証明書が手元にないと出願できません。出願時にスコア証明書の本紙が手元にない場合には、工学系総括支援室にご相談ください。 ・TOEIC®公開テスト L&R ・TOEIC®-IP L&R (カレッジ TOEIC®を含む。) ・TOEFL®-ITP ・TOEFL®-iBT ・IELTS 「アカデミック・モジュール」 ・ケンブリッジ英語検定
4	語学試験の成績証明書 (写し)	「3 語学試験の成績証明書」のコピーを提出してください (A4 判の用紙にコピーしてください)。
5	「工学系数学統一試験」成績証明書	志願票提出までに実施された試験の証明書の本紙を提出してください。なお、出願時に成績証明書が手元にないと出願できません。(願書受付の際に確認し、返却します。)
6	「工学系数学統一試験」成績証明書 (写し)	「5 工学系数学統一試験」成績証明書のコピーを提出してください (A4 判の用紙にコピーしてください)。
7	建築学プログラム・スマートイノベーションプログラム試験科目届	建築学プログラム及びスマートイノベーションプログラムの志願者のみ。 所定の用紙を使用してください。
8	在留カードの写し	日本在住の外国籍の志願者のみ。 裏面に住所が記載されている場合は、両面をコピーしてください。
9	受験票返送用封筒	定形封筒 (長形 3 号 12cm×23.5cm) に郵便番号・住所・氏名を記入し、94 円分の切手を貼ってください。(直接持参する場合も提出すること。)

2. 選抜方法

(1) 基本方針

学力検査 (筆記試験、口述試験) 及び学業成績により学力や適性を総合的に評価し選考します。

(2) 評価基準

【筆記試験】小論文を課します。四段階評価 (A, B, C, D) を行います。

【口述試験】専門分野に関する応用力，課題解決能力，研究意欲，適性などを選考の評価基準とし，配点は100点です。

【学業成績】四段階評価（A，B，C，D）を行います。

(3) 筆記試験及び口述試験実施日時

筆記試験（小論文）	口述試験
1月26日（木）9：00～10：00	1月27日（金）9：00～

（注）口述試験の詳細は，受験票送付時及び試験当日に指示します。

3. 注意事項

- (1) 入学試験に合格した後，2023年3月までに「IV 出願資格」に定める所定の要件を欠いた場合は，合格を取り消します。
- (2) 合格者は，2023年3月末日までに，在学中の大学長（学部長）の作成した第3年次までの成績が記載された学業成績証明書を提出してください。

理工学融合プログラム（環境自然科学分野）

1. 出願書類

インターネット出願をした後、次の書類を一括して、出願期間内に「Ⅱ 募集プログラム及び募集人員」の「問合せ・出願書類提出先」へ提出してください。

所定の用紙（1～3）は、先進理工系科学研究科ホームページからダウンロードしてください。

No	書類等名	摘要
1	履歴書	所定の用紙を使用してください。
2	研究計画書	所定の用紙を使用し、従来の研究内容及び大学院入学後の研究計画を2,000字程度で記載してください。
3	共通課題	所定の用紙を使用し、現代社会の課題は何か、及び、それを解決するための学際的・総合的研究をどのように構想するかについて、2で記載した研究計画と関連させて専門外の人にもわかるように、1,500字程度で記載してください。
4	英語能力検定試験又は日本語能力検定試験のスコア証明書等	1～3いずれかの英語能力検定試験又は4の日本語能力検定試験のスコア証明書等の原本を提出してください。（インターネットにより出力されたものは不可。）スコア証明書等は、後日返却します。 2019年4月1日以降に受験したものに限りです。 1. TOEIC®公開テスト又はTOEIC®団体特別受験制度（IP テスト） 2. TOEFL® - iBT 3. 実用英語技能検定 4. 日本語能力試験1 級（N1）（日本語を母語としない者のみ利用可） また、英語・日本語以外の外国語の検定試験を受験している場合には、1～4いずれかのスコア証明書等に加えて、当該外国語の検定試験のスコア証明書等を提出することができます。どの外国語で受験するか、志望する指導教員と相談した上で提出してください。
5	入学試験出願資格審査合格通知書	本学大学院先進理工系科学研究科長が発行したもの。
6	在留カードの写し	日本在住の外国籍の志願者のみ。 裏面に住所が記載されている場合は、両面をコピーしてください。
7	受験票返送用封筒	定形封筒（長形3号 12cm×23.5cm）に郵便番号・住所・氏名を記入し、94 円分の切手を貼ってください。（直接持参する場合も提出すること。）

（注意）提出書類のうち、外国語（日本語又は英語以外）によるものには、日本語又は英語訳を付してください。

2. 選抜方法

(1) 基本方針

学力検査（筆記試験、口述試験）、外国語、成績証明書、研究計画書及び共通課題を総合評価して選考します。

(2) 評価基準

【筆記試験】専門科目 200 点

志望する専門領域に関する問題を出題します。専門領域によっては、外国語能力を問う問題を出題する場合があります。

【口述試験】100点

大学院入学への動機と意欲，研究の基礎知識等を段階評価します。外国語能力について問う場合もあります。

【外国語】100点

英語能力検定試験又は日本語能力検定試験のスコア証明書等を利用します。

(3) 筆記試験及び口述試験実施日時

筆記試験（専門科目）	口述試験
1月26日（木）9：00～11：00	1月27日（金）9：00～ （1人あたり概ね30分）

（注意）口述試験の詳細は，受験票送付時及び試験当日に指示します。

VI 出願方法

1. 出願方法

インターネット出願及び出願書類の提出により出願できます。

- ① インターネットにより、志望情報等を入力する。
- ② 入学検定料30,000円を支払う。
- ③ 出願書類を持参又は郵送する。

(注意)

インターネット出願は、インターネットでの入力及び入学検定料の支払いを行っただけでは出願手続完了にはなりません。別途、出願書類等が所定の期日までに到着するように持参又は郵送する必要があります。なお、本研究科では、持参のみによる出願はできません。

2. 出願期間

上記1.出願方法の①、②、③の全てを期間内に終える必要があります。

2023年1月5日(木) から 2023年1月12日(木) 17:00まで(必着)

なお、③で郵送する場合は、書留郵便で1月12日(木)17:00必着とし、これ以降に到着した場合は1月10日(火)までの消印があるものに限り受理します。

3. インターネット出願

◆システムに関する問合せ先

インターネット出願ヘルプデスク(日本語対応のみ)

受付時間: 10:00から18:00まで(12月30日~1月3日を除く)

電話番号: 03-5952-3902

UCARO事務局(日本語対応のみ)

受付時間: 10:00から18:00まで(12月30日~1月3日を除く)

電話番号: 03-5952-2114

○入試に関する不明点等は、「II 募集プログラム及び募集人員」の「問合せ・出願書類提出先」に問い合わせてください。

受付時間 8:30から17:00まで(土日祝日を除く)

※電話番号については、市外局番が同じ地域がありますが、以下の地域については、市外局番からダイヤルしていただく必要がありますのでご注意ください。

(広島市、安芸郡府中町、海田町、熊野町及び坂町の各地域)

○出願期間内に、次の8つのステップを完了してください。

Step 1: インターネット出願システムにアクセスする

アクセスページ

広島大学入試情報

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>



Step 2: UCAROログイン画面から「UCARO会員登録」を選択

出願には「UCARO」への会員登録(無料)が必須です。

本学では、受験番号の確認及び合格した場合の入学手続の一部をUCAROで行います。UCAROについては、以下のURLを参照してください。

<https://www.ucaro.net/>

Step 3: (入学検定料が免除される出願のみ該当) アカウントを入力

入学検定料免除の特例による出願の場合のみ、入力前に「Ⅱ 募集プログラム及び募集人員」の「問合せ・出願書類提出先」に問い合わせた後に、本研究科から通知する8桁以上の英数字を入力してください。

Step 4: インターネット出願システムに志望情報等を入力

画面上の指示に従って、氏名、住所等を入力してください。

「志望する指導教員氏名」の入力欄には、「主指導教員一覧表」から受験するプログラムの志望指導教員を選択の上、当該教員氏名を第一希望（必須）から、第二希望（任意）、第三希望（任意）まで入力することができます。ただし、応用化学プログラム及びスマートイノベーションプログラム（応用化学分野）の場合は、当該教員の氏名ではなく、当該教員の「研究分野」の名称を第一希望から第三希望まですべて入力してください。

Step 5: 写真をアップロード

デジタル写真（ファイル形式等：JPEG）を画面の案内に従ってアップロードしてください。

※ 出願時にアップロードされた写真は、受験時の本人確認のため使用するほか、入学後の学生証にも使用します。このため、必ず画面上の注意事項を満たした写真をアップロードしてください。

なお、写真アップロード後の差し替えはできません。

入学後に学生証の内容（写真や姓名の漢字表記）を変更する場合は、1,000円の手数料が必要です。

Step 6: 入学検定料（30,000円）の支払い

「決算情報を入力」の画面で、次の中から支払方法を選択してください。

1. クレジットカード：VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club
2. コンビニエンスストア：セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート
3. 金融機関 ATM 【Pay-easy】
4. ネットバンキング

(注意)

- ・入学検定料の他に、1回の出願ごとに必要なインターネット出願システム手数料1,000円は、志願者負担となります。
- ・国費外国人留学生で、奨学金支給期間の延長申請（予定）者は、検定料不要です。出願時に広島大学以外の大学等に在籍している場合は、国費外国人留学生在籍証明書及び奨学金支給の延長申請（予定）をしていることを証明する書類（在籍学校が作成したもの）を提出してください。
- ・出願受付後はいかなる理由があっても、既納の入学検定料は返還しません。

なお、次の(1)、(2)の場合は、既納の入学検定料から振込手数料を差し引いて返還します。本学から検定料返還のための「返還請求書」を郵送しますので、「出願番号」、「ふりがな」、「氏名」、「電話番号」、「住所」、「振込先」及び「返還請求の理由」等を記入・押印の上、2023年2月24日（金）までに「Ⅱ 募集プログラム及び募集人員」の「問合せ・出願書類提出先」に郵送してください。

ただし、いずれの場合もインターネット出願の手数料は返還対象外です。

- (1) 出願書類を提出しなかった、又は受付されなかった場合
- (2) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

Step 7: 出願情報の登録完了

出願番号（6桁）が表示されるので、メモしておいてください。

Step 8: 出願書類の持参又は郵送

提出又は送付先は、「Ⅱ 募集プログラム及び募集人員」の「問合せ・出願書類提出先」をご覧ください。

出願書類を持参する場合は、出願期間の8:30から17:00まで受け付けます。ただし、土曜日、日曜日及び祝日の場合は営業日は受け付けません。

郵送の場合は、書留とし、1月12日（木）必着としますが、これ以降に到着した場合は、1月10日（火）までの消印があるものに限り受理します。

また、封筒表面に「大学院先進理工系科学研究科○○○プログラム願書在中」と朱書きしてください。

VII その他

1. 出願等に関する注意事項

- (1) 志願者は、出願前に必ず志望する教員と研究内容等について相談をしておいてください。
先進理工系科学研究科の教員の情報は、以下のWEBサイトでご確認ください。

URL <https://www.hiroshima-u.ac.jp/adse/staff>



ただし、事前相談はあくまでも本研究科からの情報提供という性格のものであり、これが選考過程に影響することはありません。

- (2) この特別選抜によって、本研究科博士課程前期に入学した者の学部学生としての学籍上の身分は退学となります。(退学の手続きについては在籍大学で確認してください。)従って、各種国家試験等の受験資格で大学の学部卒業が要件になっているものについては、受験資格がないこととなりますので、十分注意してください。
- (3) 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。また、出願書類を受理した後は、理由のいかんにかかわらず、記載事項の変更及び出願書類の返還はできません。
- (4) 証明書類は、必ず原本か、原本証明された写しを提出してください。原本証明のない写しは証明書として認められません。
- (5) 合格後あるいは入学後、提出書類に虚偽の記載や詐称があることが判明した場合、合格・入学を取り消します。

2. 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の相談

受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、次の事項を記載した申請書(様式は定めません。)を「Ⅱ 募集プログラム及び募集人員」の「問合せ・出願書類提出先」に提出してください。

ア. 相談の時期 2022年12月5日(月)～12月9日(金)まで

イ. 申請書の記載内容

- ① 志願者の氏名、住所(連絡先電話番号も記載してください。)
- ② 出身大学名、志望するプログラム名及び志望する指導教員名
- ③ 障害の種類・程度(現に治療中の者は、医師の診断書を添付してください。)
- ④ 受験上特別な措置を希望する事項
- ⑤ 修学上特別な配慮を希望する事項
- ⑥ 出身大学等でとられていた特別措置
- ⑦ 日常生活の状況

3. 個人情報の取扱い

入学者選抜を通じて取得した個人情報(氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等)は、入学者選考及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。合格者の入学後は、学生支援関係(奨学金申請、授業料免除申請等)業務及び調査・研究(入試の改善や志望動向の調査・分析等)を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

4. 入学手続

(1) 入学手続書類

合格発表後送付します。

入学手続の一部をUCAROで行います。

(2) 納付金

ア 入学料 282,000 円

イ 授業料（年額） 535,800 円

- ① 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ② 上記記載の金額は2022年4月現在のものです。入学時及び在学中に納付金の改定が行われた場合には、改定後の納付金を納入することになります。

5. 試験成績の開示・申請

- (1) 下表に示す本研究科の入学試験の成績については、受験した者（以下「開示申請者」という。）に限り開示します。

項目	開示内容
試験成績	得点 試験科目別得点 評価 各試験科目等の評価（段階区分評価を含む。）

- (2) 試験成績（個人情報）の開示は、窓口での交付又は郵送の方法で行います。
- (3) 開示申請者は、「入試情報開示申請書」を先進理工系科学研究科のホームページからダウンロードし、必要事項を記載の上、出願したプログラムの支援室へ直接又は郵送により提出してください。
また、その際、本人であることを確認できる書類として、受験票を提示してください。
- (4) 「入試情報開示申請書」の受理期間は、2023年4月1日から2023年5月31日までです。
- (5) 「入試情報開示申請書」を受理した日から30日以内に、開示申請の結果を通知します。

6. その他

- (1) 広島大学は、2020年1月からキャンパス内全面禁煙です。
- (2) 広島大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人広島大学安全保障輸出管理規則」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。それにより、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

広島大学志願者への入学検定料の免除措置について

広島大学では、被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学機会の確保を図るため、2022年度に実施する本学の入学者選抜において、入学検定料の免除措置を実施することとしましたので、お知らせします。

入学検定料の免除を希望される方は、出願前に「Ⅱ 募集プログラム及び募集人員」の「問合せ・出願書類提出先」に必ずご連絡ください。

1 免除措置の対象となる入学者選抜

2022年度に実施する大学院入試（再入学、転学及び編入学に係る選考を含みます。）

2 措置内容

入学検定料の免除

※入学試験成績の開示に係る手数料も、免除の対象となります。

3 免除の対象となる災害

(1) 2018年7月豪雨による災害

(2) 2019年8月28日以降に災害救助法の適用を受けた災害

※ 入学検定料の免除の対象となる入学者選抜は、当該災害の災害救助法適用日から5年を経過する日までの間に、出願期間の最終日が設定されているものに限り、適用されます。

4 免除の対象者

「3 免除の対象となる災害」において災害救助法が適用されている地域(注)で被災した志願者で、次のいずれかに該当する方

(1) 主たる学資負担者が居住する自宅家屋が全壊、大規模半壊又は半壊した場合

(2) 主たる学資負担者が死亡又は行方不明の場合

(注) 災害救助法適用地域等は、次の内閣府ホームページでご確認いただけます。

https://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html

5 申請方法

事前に「Ⅱ 募集プログラム及び募集人員」の「問合せ・出願書類提出先」に連絡した後、所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。

なお、この場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

6 申請書類

(1) 検定料免除申請書（本学ホームページからダウンロード）

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>

(2) 災害証明書（写し可）（上記4の(1)に該当する方）

(3) 死亡又は行方不明を証明する書類（写し可）（上記4の(2)に該当する方）

7 インターネット出願における入学検定料免除特例措置の手続方法

本学ホームページ掲載のPDFファイルを参照してください。

https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/186130/menjo_r4_ver2.pdf

8 問い合わせ先

「Ⅱ 募集プログラム及び募集人員」の「問合せ・出願書類提出先」をご覧ください。